

常警文藝 雜題

◆朝起きて戸をばあくれば
新しき生の心我にあたへぬ
◆明け近くそば降りけらし
池の端の野ばらの花はしづくしてあり
◆柔かき緑の色のふくよかに
流れ出でたる初夏の朝
◆今朝早く自轉車行け小女
子ののきにさけたり初夏の朝
◆思出は川べりに咲く赤花
の中よりわきて来るらし
◆クロバーの便りも嬉し初
夏の若葉をよぎぬ土手の
彼方に
◆クロバーの文記すなり初
夏の戀を語らむ頃となり
せば
◆咲き出でし名前もゆかし
初夏の青葉と匂ふ大和撫
子
◆一つ咲き二つも咲きて撫
子の花豊かしくも今朝咲
き出でし



ユ一ホン號 特價提供

正價 四十五圓
のところが
特價 三十五圓
（御注意）
四平 會出時計店
電話三六三

蚊が大變出て 來ました

蚊帳の仕度は出來ましたか？

品良く……値の安い
の蚊帳が一番です
品は責任保證附

中野吳服店
平町三丁目 電話六十七番

小兒科 藤沼醫院
淋病科 藤沼醫院
梅毒科 藤沼醫院
（需應院入）
平町紺屋町
電話五〇七番

牛ト食糧問題

肉食ノ大和民族ハ食糧難ニ陥ル
米食ヲ水田ニ求ムルハ今ヤ不可ナリ
食糧ヲ陸田ニ採レ且ツ盛ンニ牛ヲ養ヘ
而シテ肉ト乳トヲ食用セヨ
肉ハ草ニ在リ藁桿ニ在リ
牛二九八 三二二三屋
電話三二三番

大音堂
美術諸看板
硝子金銀文字
建築ペンキ塗
其他各種
迅速
平町四丁目

眞に是れ鬼に金棒！

耐火耐震耐久力の絶大なる
日本コンクリート鐵網
拔群優秀なる斯界の權威……
磐城セメントを推奨す
最も經濟的に然も超越せる無比の良材
（施工説明書を進呈致します）
特約代理店平町五丁目
和洋鋼鐵 久釜屋商店
金物問屋 電話九番 一三九番

渡邊藥局

品藥料染 劑調方處
目丁三町平
郎五政邊渡
（向局便郵）

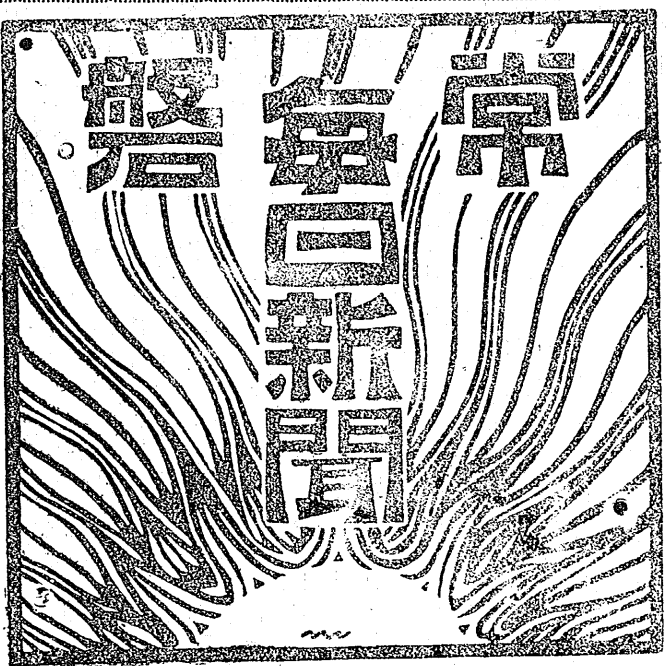
逸獨 高級眼鏡
（メニスカス）
ンズを何ん
で皆さんが
お好みにな
るのです
答、掛け心地
が良くて眼
や脳へは絶
對弊害がな
からです
平町一丁目
常盤屋
時計店
電話三三九番
弊店眼鏡部は各國品多數取扱へ
電力應用で速時調整します

西洋料理
電話
開通
出前迅速
電話一四一五
電話一四一五

株式賣買中值 電話に金融致し

銘柄	拂込	時價
警城銀行	五〇〇	五三、四
平銀行	五〇〇	六八、〇
同新	一一、五	一七、五
警城銀行	一一、五	一〇、五
警城銀行	五〇〇	四二、〇
警城銀行	一一、五	二八、〇
田村實業	一一、五	一七、五
四倉銀行	一七、五	二五、〇
農工銀行	二〇、〇	一八、五
同新	一一、五	五二、五
同新	五〇〇	一四、五
同新	一一、五	九、〇
七七銀行	一一、五	四八、〇
東部電力	五〇〇	二二、五
同新	一一、五	七、五
只見川電	一一、五	一六、五
植田水電	一一、五	一四、五
二本松電	一一、五	一六、〇
警城製菓	一一、五	一三、五
警城製菓	一一、五	一三、五
警城製菓	一一、五	一三、五
植田物産	一一、五	二六、五
平製氷	一一、五	一八、〇
好間軌道	一一、五	二五、〇
入山新	一一、五	二五、〇
小田炭礦	一一、五	二五、〇
警城炭礦	一一、五	四一、〇
同新	一一、五	一八、〇
同新	一一、五	六〇、〇
同新	一一、五	四〇、〇
平運送	一一、五	六、五

平町田町 電話三三三番
丸登株式店
川添房二郎



定部金五圓
廣告費五圓
印刷費五圓
電話三六三

刊夕日三十二月六

病床寸言 (八) 川崎文治

市原院長の嚴命である安
靜二週間も既に半ばを過し
たのに今日あたりの容体は
甚だかばしくない、總べ
てに嚴命を從順に守つて療
養怠らぬに拘らずどうした
事であらうと氣の揉める事
甚しく愈々病ひ鴻蒙に入つ
たかなと多少捨鉢な氣分に
もなる

むづかる余をたしなめて
荆妻の云ふにジメ〜した
此頃の天氣は健康な者の体

をさい損ねる程だから増し
て病体の身の氣分が優れな
いのは致し方があるまいと
成程さうかも知れぬ、し
て見ると先づ以つて天候の
回復を祈らねばならぬ

同病相哀れむと云ふ事が
ある、見舞に來た人の内で
も腎臟病に經驗のある人の
言は異常な緊張味を以つて
聴く氣になる、少くも其
話の内から治療上の手引き
を求めやうとの健康に對す
る憧れからである。病んで
見て病む者の心持がハッ
キリと解つた

然し病んで居ても云ひ知
れぬ氣強さを感ずる事は讀
者の人々からの心盡しであ
る毎日配達さるる郵便物の
中には必ずず讀者からの手
紙や見舞のたよりが齎らさ
れる、殊には適劑妙藥なり
としてワザ／＼藥草をどぞ
けて呉れた未知の讀者も幾
人かある、
斯ふした厚意を思ふにつ
けても早く健康を取り戻し
度い、そして思ふ存分に働
いて見度い……



發行兼編輯人 川崎文治
福島縣石城郡平町長根町十五番地
發行所 常盤毎日新聞社

ゴムの値が急騰し 抜目のない人々が 到る所でゴム屑拾ひ

一貫目が三圓五十錢

歐洲大戰當時鐵不足のため 鐵屑から鉄力の果てまで非 常な値が出て羽根が生けて 飛ぶやうに賣れるので一時 塵芥の中や川底に埋もつて いた鐵屑を掘り出して賣り ばし鐵屑成金といふものが 出来た 昨年南洋方面の ゴムが不足し一方自動車 車自轉車の増加でゴム靴その 他ゴムの使用が多くなつた 爲めゴムの値が一時に張り だし殊に大坂東京方面のゴ ム製造工場に原料

不足を 告げた結果

ゴム類が調法がられ今日ま で廢物とされてゐた自動車 自轉車のタイヤ、チーブを 始め靴古物足袋底のゴムさ ては子供のゴムマリまで一 貫目三圓五十錢といふ

相場が 生じたので

氣のはいものは東北方面 の買ひ占めをするとかうま い味を占めてゐるなどとい ふものがあるので昨今は平 町などにもゴム靴ひろひが 行はれてゐる

春蘭の 最盛期を過ぐ

幾分引緩み

石城郡に於ける春蘭出廻り は最盛期を過ぎ平町には約 六萬貫植田町三萬貫上遠野 約四千貫四倉五千貫の出廻

期に付改選せしところ衛生 區長佐藤寛三、同世話掛に 新妻實治、谷津佐吉、森下 安吉、田中芳太郎、草野金 次郎諸氏と決定した

坑夫達の安息日 全山が歡樂の巷

山神祭こそその催し

堅坑三千尺下れば地獄…… 坑外に一步も出でず朝の六 時からカンテラさげて暗の 世界に稼ぐ坑夫達が一年中 の安息日として待ちあぐむ 各炭礦 の山神祭は 来る二十五日より二日間を れ、舉行されることにな つたまづ入山、古河、磐城 の各炭礦では何れも同じ様 に午前九時神官の祭詞につ ぎ所長役員の参拜に次ぎ正 装の消防組が隊伍をたぎし て参拜せよ一般

武道獎勵會

不動澤發會式

昨報武道獎勵會を組織した 石城郡内郷村大字白水不 動澤炭礦にては公休日其他 を利用して来る廿五六兩日 同炭礦山神祭典に發會式を 舉行する事に決定した署よ りは多數の劍士参席すると 相當に

お座敷がある

平町の花柳界

米は昂る、天井知らずに暴 騰する米價は今や五十錢 ともすると種々の病氣にお そはれ易いものであるが、 之は大概産み落された子供 の方を大切に結果、お 母さんの方はやゝもすると 疎かにしたり療法を誤まる 結果であるがその最も注意 をせねばならぬ點は分娩後 適當な時日を経過したら起 き上がらねばならない事だ



家庭欄

分娩後の心得 (上)

十ヶ月の永い間お腹を痛め 通して玉のやうな子供を産 み落し、まあ安心と一息 胸をなで下ろしたお産後は

懸賞

(問題) — 今晚有聲座の辯士が映畫の 説明の中に「常盤毎日新聞」と申します がそれはどノ映畫の説明の際にタレ辯士 が申しますか?

本報の懸賞は「平町長橋町常盤毎日新聞」に於て下さい、當つた方には抽籤で 特賞一名外五名に賞品を呈します、尙其氏名は 廿七日の夕刊に發表します

石城郡から 優良町村視察

町村長會協議

石城郡町村長評議員會は昨 二十二日午前十時より郡役 所に於て開會評議員 伏見平、大平勿來、星錦 松原四倉、中村泉、若松 赤井、長神谷、國井小川 菅波内郷、永井玉川、各

平商々友會 第六回の總會

平商業學校商友會にては來

る廿七日午後一時より同校 に於て第六回總會を開き法 學士濱崎善三郎氏の講演、 會員の演説や余興があつて 茶話會に移ると

印紙税 検査の結果

犯則は増加

平稅務署管内に於ける印紙 稅検査は去る十五日以來こ の程全部の検査を了したが 本年度は受檢人員六百四十 三人にして前年に比し三十 一人の減少なるに拘らず檢 査物件は昨年の六萬七千四 百十七件に對し實に二萬百 十八件を増加したる八萬七 千五百九十七件に達しまさ に受檢人員の増減に反比例 するの奇現象を呈して居た が右は受檢査各員の自覺に よつて検査物件の全部を提 供し敢て隱蔽的不正行爲

募集

文藝其他投稿

には出なかつた結果と見る べく而して犯則は前年に比 し人員に於て十一件數に於 て千三百三十三を何れも増 加して居るが之等に對して は別に罰金等の制裁に出で ず何れも相當補正せしむる に止めたと

學務課長視察

本縣 大久保學務課長は廿三日午 後一時二十七分にて來平磐 城中學校及び高等女學校等 を視察の上住吉屋に投宿す

× ×